

製品名: VEGF-B ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab19772**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:100-1:300,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	21kDa

抗原情報

遺伝子名	VEGFB
別名	VEGFB; VRF; Vascular endothelial growth factor B; VEGF-B; VEGF-related factor; VRF
遺伝子 ID	7423.0
SwissProt ID	P49765
免疫原	抗血清はヒト VEGFB 由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 91-140

背景

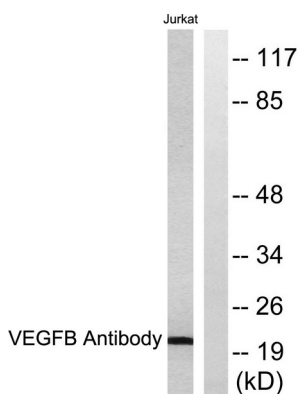
この遺伝子は、PDGF（血小板由来増殖因子）/VEGF（血管内皮増殖因子）ファミリーのメンバーをコードします。VEGFファミリーのメンバーは血管の形成を制御し、内皮細胞の生理機能に関与しています。このメンバーは、VEGFR-1（血管内皮増殖因子受容体

1) および NRP-1 (ニューロピリン-1) のリガンドです。マウスを用いた研究では、この遺伝子が核にコードされるミトコンドリア遺伝子と共発現し、コードされるタンパク質が内皮細胞の脂肪酸取り込みを特異的に制御することが示されました。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが同定されています。[RefSeq 提供、2011年9月]、代替製品: 追加のアイソフォームが存在するようです、機能: 内皮細胞の成長因子。 VEGF-B167 はヘパリンおよびニューロピリン-1 に結合するが、VEGF-B186 のニューロピリン-1 への結合はタンパク質分解によって制御される。、PTM: VEGF-B186 は O-グリコシル化されている。、類似性: PDGF/VEGF 成長因子ファミリーに属する。、細胞内局在: 分泌されるが、ヘパリンによって放出されない限り、細胞または細胞外マトリックスに結合したままである。、サブユニット: ホモ二量体。ジスルフィド結合している。 VEGF とヘテロ二量体を形成することもできる。、組織特異性: 肝臓を除くすべての組織で発現する。心臓、骨格筋、膵臓に最も多く存在する。、

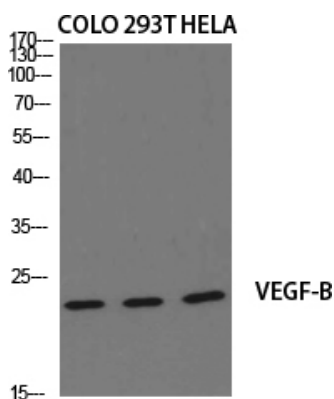
研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用、mTOR、接着斑、がんの経路、腎細胞癌、膵臓癌、膀胱癌

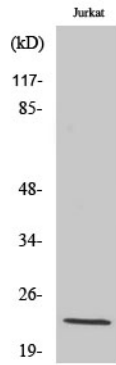
画像データ



VEGFB 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



VEGF-B ポリクローナル抗体 (1: 2000 希釈) を用いた各種細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1: 20000 に希釈した。



VEGF-B ポリクローナル抗体 (1: 2000 希釈) を用いた Jurkat 細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1: 20000 に希釈した。